



nova 2016 育成方針

★楽しむことを最優先

サッカーを好きになることが成長の原点

★年代に応じた積み上げ型育成

無理に教えすぎず、段階を大切に

★判断できる選手の育成

指示待ちではなく、自ら考えてプレー

★チャレンジを評価する文化

失敗を恐れず挑戦する姿勢を大切に

補足

- ・結果よりもプロセスを評価
- ・個性を伸ばす指導
- ・勝利より成長。今より一歩前へ。





U-12に求められる技量

● U-12 判断・応用・自立 考えてプレーし、次のステージへ準備

◆ねらい

試合の中で自ら考え、判断できる選手の育成
次のステージにつながる準備



求められる技量

- ◆技術：①基本技術が安定し、試合の中で使い分けられる
 - ②キックの種類(インステップ・インサイド・アウト)を状況で選択
 - ③ボールコントロールがプレッシャー下でも安定
- ◆理解度：①ポジションの役割を理解し、チーム戦術に沿って動ける
 - ②攻守の切り替えを素早く行える
 - ③スペースの使い方・作り方を理解
- ◆判断：①自分で状況を読み、最適なプレーを選択
 - ②試合の流れを感じ取り、プレー強度を調整
 - ③仲間を活かすプレーと自分で仕掛けるプレーの使い分け





U-11に求められる技量

● U-11 技術の安定と理解 考えてプレーし、次のステージへ準備

◆ねらい

判断の質とスピードを高める
個人戦術を身につける



求められる技量

- ◆技術: ①基本技術が安定し、スピードを伴って発揮できる
②1対1での突破・守備の技術が向上
③正確なパスとコントロールができる
- ◆理解度: ①簡単な個人戦術(サポート、カバー、マーク)を理解
②ボールがない時の動き方を学び始める
③チームの攻撃・守備の原則を理解し始める
- ◆判断: ①パスかドリブルかの選択ができる
②守備で「寄せる・奪う・遅らせる」を判断
③周囲を見てプレーを変える意識が芽生える





U-10に求められる技量

● U-10 技術の安定と理解 できることを少しずつ増やす

◆ねらい

判断の質とスピードを高める
個人戦術を身につける



求められる技量

- ◆技術: ①基本技術(止める・蹴る・運ぶ)が安定
 - ②両足でのプレーが増える
 - ③ボールを失わない技術が向上
- ◆理解度: ①ポジションの概念を理解し始める
 - ②仲間との連携(ワンツー、サポート)ができる
 - ③攻守の切り替えの重要性を理解
- ◆判断: ①近くの味方を見つけてパスを選べる
 - ②相手の動きを見てドリブル方向を変える
 - ③シンプルな判断ができるようになる





U-9に求められる技量

● U-9 基礎技術・チャレンジ できることを少しずつ増やす

◆ねらい

個人技術の土台づくり
チャレンジする姿勢を育てる



求められる技量

- ◆技術: ①ボールコントロールの基礎が身につく
②ドリブルでの方向転換ができる
③キックの基本フォームが安定
- ◆理解度: ①「攻める」「守る」の概念を理解
②ボールを持っていない時の動きが少しずつ理解できる
③チームプレーの楽しさを感じ始める
- ◆判断: ①目の前の相手を見て仕掛けるかどうか判断
②ボールを持っていない仲間に気づけるようになる
③シンプルな選択肢の中から選べる





U-8に求められる技量

● U-8 楽しむ・基礎 まずは「楽しい！」が一番

◆ねらい

個人技術の土台づくり
チャレンジする姿勢を育てる



求められる技量

- ◆技術：①ボールに慣れる(蹴る・止める・運ぶ)
 - ②ドリブルで自由に動けるようになる
 - ③キックの基本動作を覚える
- ◆理解度：①サッカーのルールを理解し始める
 - ②ゴールを目指す楽しさを知る
 - ③仲間と一緒にプレーする感覚が育つ
- ◆判断：①ボールを持ったら前に進む
 - ②ゴールがどこにあるかを意識
 - ③シンプルな状況判断ができるようになる





U-7に求められる技量

● U-7 導入・楽しむ まずは「楽しい！」が一番

◆ねらい

サッカーの楽しさを知る
運動することを好きになる



求められる技量

◆技術: ①ボールと友だちになる

②足でボールを扱う感覚を身につける

③ドリブルで自由に動くことを楽しむ

◆理解度: ①サッカーの基本的な遊び方を理解

②ゴールに向かう・ボールを追いかけるなどの基本行動

③仲間と一緒に動くことを覚える

◆判断: ①ボールを追う・蹴るなどの直感的判断

②ゴール方向を意識し始める

③シンプルな選択(前に進む・蹴る)ができる



保護者向けnova渋川の育成について

保護者さまへメッセージ

「私たちは、今の勝ち負けよりも、子どもたちの“将来につながる成長”を大切にしています。」

★育成ピラミッドの考え方

低学年では サッカーを楽しむことを一番大切にします。
学年が上がるにつれてできることが増える考えてプレーできるようになる。
最終的には自分で判断し自信をもってプレーできる選手を目指します。



★年代別の考え方

- U-7～U-8 ▶ まずは「楽しい！」が一番
- U-9～U-10 ▶ できることを少しずつ増やす
- U-11～U-12 ▶ 考えてプレーし、次のステージへ準備

★保護者さま向け安全ポイント

失敗しても大丈夫
すぐに結果が出なくても大丈夫
成長のスピードは一人ひとり違います





指導者向けnova渋川の育成について

保護者さまへメッセージ

「私たちは、今の勝ち負けよりも、子どもたちの“将来につながる成長”を大切にしています。」

★育成コンセプト

長期的育成(LTPD)を前提とした段階的アプローチ
勝利至上主義ではなく 育成最優先
個の成長をベースにしたチーム構築



★カテゴリー別の指導観点

U-7・U-8

ボールフィーリングの獲得。コーディネーション能力の向上。プレッシャーを与えすぎない環境設定

U-9・U-10

基本技術の反復と安定。個人戦術の導入(1vs1、サポート)。判断を伴うトレーニング設計

U-11・U-12

判断スピードと質の向上。グループ戦術の理解。ゲームモデルを意識したトレーニング

★指導時の共通意識

コーチングは「答え」ではなく「ヒント」
ミスは修正ポイントであり、評価対象
プレー選択の理由を引き出す声かけ

